



きぬこかい新聞

発行
国土交通省
下館河川事務所
きぬこかい情報発信局
〒308-0841
茨城県筑西市二木成1753
Tel. 0296-25-2161
HPアドレス
<http://www.ktr.mlit.go.jp/shimodate/>



5月17日(土) 第63回利根川水系連合・ 総合水防演習を実施します

栃木県宇都宮市道場宿地先において「第六十三回利根川水系連合・総合水防演習」が開催されます。

この演習は、昭和二十二年のカスリーン台風、二十三年のアイオン台風、二十四年のキティ台風等が利根川の流域に大きな被害をもたらしたことを契機として、昭和二十七年七月に埼玉県北埼玉郡東村(現加須市)で開催して以降、六十三回を迎え、宇都宮市での開催は、平成十六年の五十三回以降十年ぶりとなります。詳しくは、HP(記者発表資料)をご覧ください。



上の写真は、5月1日のにわか雨の後にでた虹です。地上からうっすらと二重に伸びていました。全景が写せなかったのが残念です。(事務所屋上から)

春のイベント目白押し! GWの「鯉のぼり」イベント! などなど

取手市岡の小貝川岡堰では「鯉のぼりプロジェクトin岡堰」下妻市の鬼怒川大形橋上流にある「鬼怒フラワーライン」にたくさんの鯉のぼりと、五月十八日にはポピーが咲き乱れる中でのEポート大会(十人乗りゴムボートを漕いで競う)が…。

このほかにもたくさんイベントが行われるようです。



写真上:「鯉のぼりプロジェクトin岡堰」(4/29撮影)
写真左上:「Eポート大会」(H25/5/19撮影)
写真左:鬼怒フラワーラインの様子(4/29撮)

ゴミマップ(H25)できました

「ゴミNO!ないきれいな川」をめざして!

下館河川事務所では、巡視を行っている鬼怒川・小貝川では、まだまだゴミが減りません。この実情と、ゴミをポイ捨てすれば犯罪になることを理解していただいで、ゴミがなくなっっていけばという思いで作っています。(詳しくはHP「河川の維持管理」をご覧ください。)

カワラノギクの咲く

礫河原を^{れき}目指して
シナダレスズメガヤ抜き取りと、
カワラノギク種まき

鬼怒川の特徴である礫河原は、近年、外来植物シナダレスズメガヤの繁茂などにより、環境が悪化しており、礫河原固有植物である「カワラノギク」も絶滅危惧種となっています。

四月二十日(日)に氏家大橋左岸上流の東京大学実験地において、うじいえ自然に親しむ会主催の「シナダレスズメガヤ抜き取りと、カワラノギク種まき」が行われました。

当日は、うじいえ自然に親しむ会の他、東京大学生物多様性科学研究室、さくら市ガールスカウト、一般市民、下館河川事務所、リバーフロント研究所など、約三十名の参加でした。



参加していただいた皆さん



カワラノギクの開花状況
(昨年10月)